

What is Otoineppu?

村名の由来

- アイヌ語で濁りたる泥川、流木が堆積する川口、または切れ曲がる川尻の野を意味します。
- 1963年に常盤村から音威子府村へ村名を改称しました。

人口

- 2024年12月末の住民基本台帳によると、人口:601名、世帯数418世帯です。
- 北海道で1番人口の少ない村となっています。
- 全国では、1741市町村の中で22番目に人口が少ない村となっています。

位置

- 北海道の北部に位置し、北西は中頓別(なかとんべつ)町、南は美深(びふか)町、東は枝幸(えさし)町、北は中川(なかがわ)町に隣接しています。
- 総面積は275.63km²あり、総面積の86%は森林が占めそのほとんどは道有林と北海道大学の研究林で形成されています。
- 村の中央を天塩川が流れ、国道40号線・275号線の分岐点で、交通の要衝地でもあります。[北緯44°43' 東経142°16' 標高40m]

気候

- 寒暖差が激しく、冬季(12月~3月)の平均気温は-6℃以下、夏季(6月~9月)は16℃以上となります。
- 北海道内でも有数の豪雪地帯で、年間平均積雪量は120cmを超えています。
- 観測史上最大の月最深積雪は、2018年2月25日の281cmとなっています。

産業

- 基幹産業は農業です。
- 村を代表する農作物のそばは、作付面積約870haにも及び、村内作付面積の約9割を占めます。その他、ホワイトアスパラやフルーツトマトなどの作付も行われています。

村の花

シバザクラ

村の木

アカエゾマツ

ゆるキャラ

おとつきー

- 音威子府村の森を守る木の妖精。
- アカエゾマツのからだをし、おなかの葉っぱは音威子府村の豊かな森林を意味しています。
- 葉っぱの中には、金づちとのみを隠し持っています。



音威富士

- 標高 489mの音威富士は、木々の変化が顕著に表れるため、村民が季節の変わり目を感じる目印になっています。



村章



- 全体は雪の結晶で、太陽をかたどった円の中に音の字を配しています。
- 六つの五角形はサイロで、酪農による発展を表現しています。

カントリーサイン



音威子府村
Otoineppu Village

- トーテムポールは音威子府村で行われてきた木工芸を意味し、また下部には村花であるシバザクラが描かれています。

おと高

北海道おといねっぷ美術工芸高等学校(通称:おと高)

- 北海道唯一の全日制工芸科高等学校(美術コース・工芸コース)です。
- 「HEART AND CREATION」を校訓に、恵まれた環境の中で北海道内外から集まった多くの生徒たちが学んでいます。
- 音威子府村の総人口(約700名)の約15%が高校の生徒・教職員などで、高校が村そのものを支えている側面もあります。



公式ホームページ